

## 明星高等学校 2026年度 1学年 現代の国語 シラバス MGS

週2時間	<small>春休み</small>	1学期		<small>夏休み</small>	2学期		<small>冬休み</small>	3学期	<small>春休み</small>
		中間	期末		中間	期末			
養う チカラ	現代文を論理的に読解する基礎のチカラ								
学期目標	*	読解と記述解答作成の手順を理解する		*	読解と記述解答作成の手順を実践する		*	幅広い文章を読解する	*
学習 単元	*	「ことばとは何か」 ワークノート1～4	「羅生門」 ワークノート5～8	*	「ことばがつくる女と男」 ワークノート9～12	「〈私〉時代のデモクラシー」 ワークノート13～16	*	「主体という物語」 ワークノート17～21	*
教科書	『ちくま現代の国語』（筑摩書房）								
副教材等	① 『漢字プラス語彙2040』（尚文出版） ② 『現代文キーワード読解〔改訂版〕』（Z会） ③ 『論理力ワークノート ネクスト』（第一学習社）								
観点	知識・技能		定期考査・小テスト・課題提出など						
	思考力・判断力・表現力		定期考査・課題提出など						
	主体的に学習に取り組む態度		小テスト・課題提出・外部コンクールなど						

# 明星高等学校 2026年度 1学年 言語文化 シラバス MGS

週3時間	春休み	1学期		夏休み	2学期		冬休み	3学期	春休み
		中間	期末		中間	期末			
養う チカラ	古典を読解するための興味関心、基礎のチカラ								
学期目標	*	基礎基本を理解する		*	既習事項を運用・実践する		*	知識を活かして読解する	*
学習 単元	*	<b>【古文】</b> 動詞 係り結び 「児のそら寝」  <b>【漢文】</b> 訓読の基本 文構造 「矛盾」 「守株」	<b>【古文】</b> 形容詞・形容動詞 音便 「絵仏師良秀」  <b>【漢文】</b> 再読文字 返読文字 「漁父之利」 「蛇足」	*	<b>【古文】</b> 助動詞 『徒然草』 「つれづれなるままに」 「丹波に出雲といふ所あり」  <b>【漢文】</b> 使役 受身 「完璧」	<b>【古文】</b> 助動詞 敬語の基本 『枕草子』 「中納言参りたまひて」  <b>【漢文】</b> 疑問・反語・詠嘆 「先從隗始」	*	<b>【古文】</b> 助動詞 『土佐日記』「門出」「帰京」  <b>【漢文】</b> 部分否定 読解演習	*
教科書	『ちくま言語文化』(筑摩書房)								
副教材等	『用言活用ノート』(数研出版) 『助動詞マスターワーク』(数研出版)								
観点	知識・技能		定期考査・小テスト・課題提出など						
	思考力・判断力・表現力		定期考査・課題提出など						
	主体的に学習に取り組む態度		小テスト・課題提出・外部コンクールなど						

# 明星高等学校 2026年度 1学年 地理総合シラバス MGS

週2時間	春休み	1学期		夏休み	2学期		冬休み	3学期	春休み	
		中間	期末		中間	期末				
養うチカラ		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 資料読解・地図判読を通じ論理的に思考するチカラ</li> <li>・ 地理的見方・考え方の基礎を学び、受験に対応できるチカラ</li> </ul>								
学期目標	*	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地図の読図を基に、地表を構成する大地形・小地形とその形成過程を理解する</li> <li>・ 地図や地理情報システムの役割について理解し、その情報を収集・読み取り、まとめる基礎的・基本的な技能を身に付けるようにする</li> </ul>	*		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 異なる言語・民族・宗教が、人々の生活にどのような影響を与えているのかを理解する</li> <li>・ 多様な環境の下で形成された世界各地の生活文化についてどのような歴史的な背景があり、人々の生活文化にどのような影響を与えてきたのかを理解する</li> </ul>	*	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自然災害の対応の重要性についての理解する</li> <li>・ 自然環境と防災について主体的に追究、解決しようとする</li> </ul>	*		
学習単元	*	<p>第1部 地図で捉える現代社会</p> <p>第1章 地図と地理情報システム</p> <p>1節 地球上の位置と時差</p> <p>2節 地図の役割と種類</p> <p>第2章 結びつきを深める現代世界</p> <p>1節 現代世界の国家と領域</p> <p>2節 グローバル化する世界</p>	<p>第2部 国際理解と国際協力</p> <p>第1章 生活文化の多様性と国際理解</p> <p>1節 世界の地形と人々の生活</p> <p>2節 世界の気候と人々の生活</p>	*	<p>第2部第1章続き</p> <p>2節 追及事例 自然① 追及事例 自然②</p> <p>3節 世界の言語・宗教と人々の生活</p> <p>追及事例 宗教① 追及事例 宗教②</p>	<p>4節 歴史的背景と人々の生活</p> <p>追及事例 歴史① 追及事例 歴史② 追及事例 歴史③</p> <p>5節 世界の産業と人々の生活</p> <p>追及事例 産業① 追及事例 産業② 追及事例 産業③</p>	*	<p>第3部 持続可能な地域づくりと私たち</p> <p>第1章 自然環境と防災</p> <p>1節 日本の自然環境(地形・気候)</p> <p>2節 地震・津波と防災</p> <p>3節 火山災害と防災</p> <p>4節 気象災害と防災</p> <p>5節 自然災害への備え(減災の取り組み)</p>	*	
教科書		『高等学校 新地理総合』(帝国書院)・『新詳高等地図』(帝国書院)								
副教材等		なし								
観点	知識・技能	定期考査・小テスト・授業内入試対策演習など								
	思考力・判断力・表現力	定期考査・小テスト・授業内入試対策演習・課題やレポートなど								
	主体的に学習に取り組む態度	グループワークを含めて授業などに取り組む姿勢・課題やレポート・ノート提出など								

明星高等学校 2026年度 1学年 歴史総合 シラバス MGS

週2時間	春休み	1学期		夏休み	2学期		冬休み	3学期	春休み
		中間	期末		中間	期末			
養うチカラ	<p>■授業完結型学習を習慣化させるチカラ</p> <p>■中学校までの学習をふまえて、「思考力、判断力、表現力」の前提である「知識及び技能」を習得するチカラ</p>								
学期目標	*	思考の基盤となる知識を確実に定着させ、「なぜ」「どうして」という問いを大切にしながら主体的に歴史を学ぶことができるようにする		*	複数の視点や史資料を手がかりに、歴史事象を多面的・多角的に捉えることができるようにする		*	戦争の実態を理解し、その歴史的経験から平和のあり方を考えることができるようにする	*
学習単元	*	2部 近代化と私たち 5章 日本における近代国家の形成 2 新政府の誕生 3 近代国家を目指す日本 6章 帝国主義の影響と日本を含めた東アジアの変化 2 世界市場と日本の産業革命 3 変動する東アジアと日清戦争	(「6章 帝国主義の影響と日本を含めた東アジアの変化」の続き) 4 列強の中国進出と日露戦争 5 日露戦争が与えた影響 3部 国際秩序の変化や大衆化と私たち 2章 第一次世界大戦とその影響 1 バルカン半島の緊張と世界大戦への道 2 第一次世界大戦の展開とロシア革命	*	(「2章 第一次世界大戦とその影響」の続き) 3 大戦終結後のヴェルサイユ体制 4 東アジアの民族自決の行方 5 中東・インドの民族自決の行方 3章 大衆社会の形成と社会運動 2 ヨーロッパの復興と大衆の政治参加 3 日本における大衆社会の形成	(「3章 大衆社会の形成と社会運動」の続き) 4 政党政治と国際協調外交の発展 4章 揺らぐ国際秩序と日本の行方 1 世界恐慌が与えた影響 2 ファシズムの台頭と拡大 3 政党政治の断絶と満洲事変 4 日中戦争の始まり	*	5章 第二次世界大戦とその影響 1 第二次世界大戦の始まりと拡大 2 太平洋戦争の開始とその展開 3 第二次世界大戦の終結とその傷跡 4 戦後処理と日本の改革 5 新たな国際秩序と冷戦の始まり 6 日本撤退後の東アジア 7 冷戦の展開と日本の独立	*
教科書	『明解 歴史総合』(帝国書院)								
副教材等	なし								
観点	知識・技能		定期考査、演習プリント等						
	思考力・判断力・表現力		定期考査、演習プリント等						
	主体的に学習に取り組む態度		提出物(ノート等)、省察記録用紙等						

# 明星高等学校 2026年度 1学年 公共 シラバス MGS

週2時間	<small>春休み</small>	1学期		<small>夏休み</small>	2学期		<small>冬休み</small>	3学期	<small>春休み</small>
		中間	期末		中間	期末			
養う チカラ	よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決するチカラ								
学期目標	*	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他者との協働により一人一人が社会に参画する自立した主体となることを理解する</li> <li>・日本国憲法と明治憲法との比較を通して、日本国憲法の成立や人権の意義が理解できる</li> </ul>		*	<ul style="list-style-type: none"> <li>・三権相互の関係から、国会・内閣・裁判所の役割と国政と地方自治の相違点と政治参加の意義を理解できる</li> <li>・資本主義の変容と現代の経済の基本的特徴を理解できる</li> </ul>		*	日本経済の歴史を理解し、そこから現代の経済の抱える問題点について考察し、主体的に解決することができる	*
学習 単元	*	第1編 公共の扉  第4章 民主国家における基本原理  <ul style="list-style-type: none"> <li>・民主主義の作り方</li> <li>・人権保障の発展と民主政治の成立</li> <li>・国民主権と民主政治の発展</li> </ul>	第2編 より良い社会の形成に参加する私たち  第1章 日本国憲法の基本的性格  <ul style="list-style-type: none"> <li>・憲法はなぜ必要なのか</li> <li>・日本国憲法の成立</li> <li>・平和主義とわが国の安全</li> <li>・基本的人権の保障</li> <li>・人権の広がり</li> </ul>	*	第2章 日本の政治機構と政治参加  <ul style="list-style-type: none"> <li>・政治参加の意義</li> <li>・政治機構と国民生活</li> <li>・人権保障と裁判所</li> <li>・地方自治</li> <li>・選挙と政党</li> <li>・政治参加と世論</li> </ul>	第3章 現代の経済社会  <ul style="list-style-type: none"> <li>・経済における効率と平等とは何か</li> <li>・経済社会の形成と変容</li> <li>・市場のしくみ</li> <li>・現代の企業</li> <li>・経済成長と景気変動</li> <li>・金融機関の働き</li> <li>・政府の役割と財政・租税</li> </ul>	*	第4章 経済活動のあり方と国民福祉  <ul style="list-style-type: none"> <li>・人口減少時代の日本社会</li> <li>・日本経済の歩みと近年の課題</li> <li>・中小企業と農業</li> <li>・公害防止と環境保全</li> <li>・消費者問題</li> <li>・労働問題と雇用</li> <li>・社会保障</li> </ul>	*
教科書	『詳述 公共』(実教出版)								
副教材等	『詳述 公共演習ノート』(実教出版)								
観点	知識・技能		定期考査、単元テスト						
	思考力・判断力・表現力		定期考査、単元テスト						
	主体的に学習に取り組む態度		時事問題、レポートや課題、授業への取り組みなど						

# 明星高等学校 2026年度 1学年 数学 I シラバス MGS 中入生

週3時間	春休み	1学期		夏休み	2学期		冬休み	3学期	春休み	
		中間	期末		中間	期末				
<b>養うチカラ</b>	一般入試を突破するために必要な基礎的なチカラ・数学的に読解するチカラ									
学期目標	*	<ul style="list-style-type: none"> <li>・統計の用語を理解し、データを整理し傾向を把握でき説明することができる。</li> <li>・数学 I の内容について大学入試レベルの問題に取り組むことができる。</li> </ul>		*	<ul style="list-style-type: none"> <li>・数学 I の内容について大学入試レベルの問題に取り組むことができる。</li> <li>・二項定理や恒等式について理解を深め、様々な問題に活用することができる。</li> <li>・複素数の概念を理解し問題を解くことができる。</li> </ul>		*	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2次方程式への理解を深めるとともに、高次方程式への思考の拡張ができる。</li> </ul>		*
学習単元	*	<b>【数学 I】</b> 第5章 データの分析  <b>【数学 I 演習】</b> 第2章 集合と命題	<b>【数学 I 演習】</b> 第2章 集合と命題  第3章 2次関数	*	<b>【数学 I 演習】</b> 第4章 図形と計量	<b>【数学 II】</b> 第1章 式と証明 第1節 式と計算  第2章 複素数と方程式 第1節 複素数と2次方程式の解	*	<b>【数学 II】</b> 第2章 複素数と方程式 第2節 高次方程式	*	
教科書	高等学校シリーズ「数学 I」「数学 II」(数研出版)									
副教材等	4プロセス数学 I +A(数研出版) Focus Gold 6th Edition 数学 I +A(啓林館) プリント教材									
観点	知識・技能		定期考査, 小テスト, レポート							
	思考力・判断力・表現力		定期考査, 小テスト, 授業等での行動観察							
	主体的に学習に取り組む態度		レポート, 考査や模試等の解きなおし, 授業等での行動観察							

# 明星高等学校 2026年度 1学年 数学 I シラバス MGS 高入生

週3時間	<small>春休み</small>	1学期		<small>夏休み</small>	2学期		<small>冬休み</small>	3学期	<small>春休み</small>	
		中間	期末		中間	期末				
<b>養うチカラ</b>	一般入試を突破するために必要な基礎的なチカラ・数学的に読解するチカラ									
学期目標	*	<ul style="list-style-type: none"> <li>・数の概念を深め高校数学の土台となる計算力を身につけることができる。</li> <li>・2次関数のグラフの特徴について理解できる。</li> </ul>		*	<ul style="list-style-type: none"> <li>・三角比の概念を理解し問題を解くことができる。</li> <li>・統計の用語を理解し、データを整理し傾向を把握でき説明することができる。</li> <li>・等式や不等式の証明を論理立てて考察できる。</li> </ul>		*	<ul style="list-style-type: none"> <li>・複素数の概念を理解し問題を解くことができる。</li> <li>・2次方程式への理解を深めるとともに、高次方程式への思考の拡張ができる。</li> </ul>		*
学習単元	*	【数学Ⅰ】 第1章 数と式	【数学Ⅰ】 第3章 2次関数	*	【数学Ⅰ】 第4章 図形と計量	【数学Ⅰ】 第5章 データの分析  【数学Ⅱ】 第1章 式と証明	*	【数学Ⅱ】 第2章 複素数と方程式	*	
教科書	高等学校シリーズ「数学Ⅰ」「数学Ⅱ」(数研出版)									
副教材等	4プロセス数学Ⅰ+A(数研出版) Focus Gold 6th Edition 数学Ⅰ+A(啓林館) プリント教材									
観点	知識・技能		定期考査, 小テスト, レポート							
	思考力・判断力・表現力		定期考査, 小テスト, 授業等での行動観察							
	主体的に学習に取り組む態度		レポート, 考査や模試等の解きなおし, 授業等での行動観察							

## 明星高等学校 2026年度 1学年 数学A シラバス MGS 中入生

週3時間	春休み	1学期		夏休み	2学期		冬休み	3学期	春休み	
		中間	期末		中間	期末				
<b>養うチカラ</b>	一般入試を突破するために必要な基礎的なチカラ・数学的に読解するチカラ									
学期目標	*	<ul style="list-style-type: none"> <li>・合同式の内容を理解し、様々な問題に活用することができる。</li> <li>・数学Aの内容について大学入試レベルの問題に取り組むことができる。</li> </ul>		*	<ul style="list-style-type: none"> <li>・数学Aの内容について大学入試レベルの問題に取り組むことができる。</li> <li>・等式や不等式の証明を論理立てて考察できる。</li> <li>・図形を座標平面を通すことにより数式化し、考察することができる。</li> </ul>		*	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図形を座標平面を通すことにより数式化し、考察することができる。</li> </ul>		*
学習単元	*	<b>【数学A】</b> 第3章 数学と人間の活動 発展 合同式  <b>【数学A演習】</b> 第1章 場合の数と確率	<b>【数学A演習】</b> 第1章 場合の数と確率 第2章 図形の性質	*	<b>【数学A演習】</b> 第2章 図形の性質 第3章 数学と人間の活動  <b>【数学Ⅱ】</b> 第1章 式と証明 第2節 等式・不等式の証明	<b>【数学Ⅱ】</b> 第3章 図形と方程式 第1節 点と直線 第2節 円	*	<b>【数学Ⅱ】</b> 第3章 図形と方程式 第3節 軌跡と領域	*	
教科書	高等学校シリーズ「数学Ⅰ」「数学A」「数学Ⅱ」(数研出版)									
副教材等	4プロセス数学Ⅰ+A(数研出版) Focus Gold 6th Edition 数学Ⅰ+A(啓林館) プリント教材									
観点	知識・技能	定期考査, 小テスト, レポート								
	思考力・判断力・表現力	定期考査, 小テスト, 授業等での行動観察								
	主体的に学習に取り組む態度	レポート, 考査や模試等の解きなおし, 授業等での行動観察								

# 明星高等学校 2026年度 1学年 数学A シラバス MGS 高入生

週3時間	<small>春休み</small>	1学期		<small>夏休み</small>	2学期		<small>冬休み</small>	3学期	<small>春休み</small>	
		中間	期末		中間	期末				
養うチカラ	一般入試を突破するために必要な基礎的なチカラ・数学的に読解するチカラ									
学期目標	*	<ul style="list-style-type: none"> <li>・集合の考え方をを用いて論理的に考察し、簡単な命題が証明できる。</li> <li>・いろいろな事象の場合の数と確率と求めることができる。</li> </ul>		*	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一次不定方程式の意味を理解して解くことができる。</li> <li>・図形を座標平面を通すことにより数式化し、考察することができる。</li> </ul>		*	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図形を座標平面を通すことにより数式化し、考察することができる。</li> </ul>		*
学習単元	*	<b>【数学Ⅰ】</b> 第2章 集合と命題  <b>【数学A】</b> 第1章 場合の数と確率 第1節 場合の数	<b>【数学A】</b> 第1章 場合の数と確率 第2節 確率	*	<b>【数学A】</b> 第3章 数学と人間の生活  第2章 図形の性質 第1節 平面図形	<b>【数学A】</b> 第2章 図形の性質 第2節 空間図形  <b>【数学Ⅱ】</b> 第3章 図形と方程式 第1節 点と直線	*	<b>【数学Ⅱ】</b> 第3章 図形と方程式 第2節 円 第3節 軌跡と領域	*	
教科書	高等学校シリーズ「数学Ⅰ」「数学A」「数学Ⅱ」(数研出版)									
副教材等	4プロセス数学Ⅰ+A(数研出版) Focus Gold 6th Edition 数学Ⅰ+A(啓林館) プリント教材									
観点	知識・技能	定期考査, 小テスト, レポート								
	思考力・判断力・表現力	定期考査, 小テスト, 授業等での行動観察								
	主体的に学習に取り組む態度	レポート, 考査や模試等の解きなおし, 授業等での行動観察								

# 明星高等学校 2026年度 1学年 物理基礎 シラバス MGS

週2時間	春休み	1学期		夏休み	2学期		冬休み	3学期	春休み
		中間	期末		中間	期末			
養うチカラ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・身のまわりに当たり前にある現象を本質から考え、物理概念を獲得するチカラ</li> <li>・自然現象に対して物理学的な概念や原理・法則を理解するチカラ</li> </ul>								
学期目標	*	・物理現象が数式に従うことを理解し、その数式を扱えるようする。	・ニュートンの運動の3法則を理解し、正しく運動方程式を立てられるようにする。	*	・仕事とエネルギーの関係を体系的に理解したうえで、扱えるようにできる。 ・温度や熱とは何かを理解し、熱量の保存の式を扱えるようにする。	・波とは何かを理解しグラフとして扱えるようにすることができる。	*	・電気の正体に迫るとともに電流をイメージしながら回路を扱えるようにする。 ・電磁気学を定性的に捉え、エネルギーの利用を考えることができる。	*
学習単元	*	第I章 運動とエネルギー 第1節 物体の運動 (中間考査)	第2節 力と運動の法則 (期末考査)	*	第3節 仕事と力学的エネルギー 第II章 熱 第1節 熱とエネルギー (中間考査)	第III章 波動 第1節 波の性質 第2節 音波 (期末考査)	*	第IV章 電気 第1節 電荷と電流 第2節 電流と磁場 第3節 エネルギーとその利用 (学年末考査)	*
教科書	『高等学校 物理基礎』(第一学習社)								
副教材等	『2026 セミナー物理基礎』(第一学習社)								
観点	知識・技能	定期考査、小テスト							
	思考力・判断力・表現力	定期考査、授業のワークシート、実験プリント							
	主体的に学習に取り組む態度	授業態度、課題提出、授業プリント、レポート、ノート							

# 明星高等学校 2026年度 1学年 生物基礎 シラバス MGS

週2時間	春休み	1学期		夏休み	2学期		冬休み	3学期		春休み
		中間	期末		中間	期末		中間	期末	
養うチカラ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 生物は多様でありながらも共通性があることを理解し、各要素の概要を説明できるチカラ</li> <li>・ 身の周りの生命現象に関心を持ち、「なぜ？」と積極的に考えるチカラ</li> </ul>									
学期目標	*	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 生物の多様性と共通性について理解する。</li> <li>・ 生物の基本単位である細胞の種類や構造を説明できる。</li> <li>・ ATPや酵素の性質を理解し、呼吸や光合成などの代謝と関連させて説明できる。</li> <li>・ 遺伝情報を担うDNAの構造や性質を理解する。</li> </ul>		*	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ DNAの遺伝情報からタンパク質が合成されるまでの流れを説明できる。</li> <li>・ 心臓、肝臓、腎臓などの恒常性において重要な役割をもつ器官やの働きを理解する。</li> <li>・ 体内環境の維持を担う、自律神経系や内分泌系の仕組みを説明できる。</li> <li>・ 免疫に関わる様々な細胞の働きを理解する。</li> </ul>		*	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 免疫が働く仕組みや、免疫に関連する疾患や医療について説明できる。</li> <li>・ 生態系の基盤となる植生における、遷移やバイオームを理解する。</li> <li>・ 生物多様性が生態系のバランスに大きく関わることを理解し、様々な環境問題と関連づけて、自分たちに何ができるか考えることができる。</li> </ul>		*
学習単元	*	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 顕微鏡の使い方</li> </ul> <p>【第1部 生物の特徴】</p> <p>第1章 生物の特徴</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第1節 生物の共通性と多様性</li> <li>・ 第2節 生物とエネルギー</li> </ul> <p>(中間考査)</p>	<p>【第2部 遺伝子とその働き】</p> <p>第2章 遺伝子とその働き</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第1節 遺伝情報とDNA</li> </ul> <p>(期末考査)</p>	*	<p>【第2部 遺伝子とその働き】</p> <p>第2章 遺伝子とその働き</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第2節 遺伝情報とタンパク質の合成</li> </ul> <p>【第3部 ヒトの体の調節】</p> <p>第3章 神経系と内分泌系による調節</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第1節 情報の伝達</li> </ul> <p>(中間考査)</p>	<p>【第3部 ヒトの体の調節】</p> <p>第3章 神経系と内分泌系による調節</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第2節 体内環境の維持のしくみ</li> </ul> <p>第4章 免疫</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第1節 免疫の働き</li> </ul> <p>(期末考査)</p>	*	<p>【第3部 ヒトの体の調節】</p> <p>第4章 免疫</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第1節 免疫の働き(続き)</li> </ul> <p>【第4部 生物の多様性と生態系】</p> <p>第5章 植生と遷移</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第1節 植生と遷移</li> </ul> <p>第6章 生態系とその保全</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第1節 生態系と生物の多様性</li> <li>・ 第2節 生態系のバランスと保全</li> </ul> <p>(学年末考査)</p>	*	
教科書	『高等学校 生物基礎(改訂版)』(啓林館)									
副教材等	『センサー生物基礎 4th Edition』(啓林館)									
観点	知識・技能		定期考査, 小テスト							
	思考力・判断力・表現力		定期考査, 小テスト, 提出物(レポートや課題など)の内容							
	主体的に学習に取り組む態度		提出物(レポートや課題など)の提出状況, その他の取り組み状況							

# 明星高等学校 2026年度 1学年 体育シラバス MGS

週2時間	春休み	1学期	夏休み	2学期	冬休み	3学期	春休み
養うチカラ	各種の運動の特性に応じた技能等及び社会生活における健康・安全について理解するとともに、実践するチカラ						
学期目標	*	運動の合理的、計画的な実践を通じて運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯にわたって運動を豊かに継続することができるようにするため、運動の多様性や体力の必要性について理解するとともにそれらの技能を身につける	*	生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的・計画的な解決に向けて思考し判断するとともに自己や仲間の考えたことを他者に伝える	*	運動における競争や協働の経験を通じて公正に取り組む。一人ひとりの違いを大切にしようとするとともに、健康・安全を確保する	*
学習単元	*	<b>【男子】</b> ・武道(柔道) 受け身・固め技 <b>【女子】</b> ・武道(剣道) 基本動作・基本打突 <b>【体育理論】</b> ・スポーツの始まりと変遷 ・文化としてのスポーツ ・オリンピックとパラリンピックの意義	*	<b>【男子】</b> ・球技(ゴール型)サッカー トラップ・パス・シュート <b>【女子】</b> ・球技(ベースボール型)ソフトボール 捕球・送球・バッティング <b>【共通】</b> ・水泳 3泳法 <b>【体育理論】</b> ・スポーツが経済に及ぼす効果 ・スポーツの高潔さとドーピング ・スポーツと環境	*	<b>【男子】</b> ・球技(ベースボール型)ソフトボール ソフトボール 捕球・送球・バッティング <b>【女子】</b> ・球技(ゴール型)サッカー トラップ・パス・シュート	*
教科書	「現代高等保健体育」大修館書店						
副教材等	「ステップアップ高校スポーツ2026」大修館書店						
観点	知識・技能	実技・筆記試験					
	思考力・判断力・表現力	実技・筆記試験・レポート					
	主体的に学習に取り組む態度	学習への取り組み態度・課題					

## 明星高等学校 2026年度 1学年 保健 シラバス MGS

週1時間	<small>春休み</small>	1学期	<small>夏休み</small>	2学期	<small>冬休み</small>	3学期	<small>春休み</small>
養うチカラ	個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに、技能を身につけようとするチカラ						
学期目標	*	個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めているとともに、技能を身につける	*	健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断しているとともに、目的や状況に応じて他者に伝えている	*	傷害を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営むための学習に主体的に取り組もうとしている	*
学習単元	*	<b>【現代社会と健康】</b> ・健康の考え方と成り立ち ・私たちの健康のすがた ・生活習慣病の予防と回復 ・がんの原因と予防 ・がんの治療と回復 ・運動と健康	*	<b>【現代社会と健康】</b> ・食事と健康 ・休養・睡眠と健康 ・喫煙と健康 ・飲酒と健康 ・薬物乱用と健康 ・精神疾患の特徴 ・精神疾患の予防	*	<b>【現代社会と健康】</b> ・現代の感染症 ・感染症の予防 ・性感染症・エイズとその予防 ・健康に関する意思決定・行動選択	*
教科書	「現代高等保健体育」大修館書店						
副教材等	なし						
観点	知識・技能	筆記試験・小テスト					
	思考力・判断力・表現力	筆記試験・小テスト・レポート					
	主体的に学習に取り組む態度	学習への取り組み態度・課題					

# 明星高等学校 2026年度 1学年 芸術選択 音楽 I シラバス MGS

週2時間	春休み	1学期	夏休み	2学期	冬休み	3学期	春休み
養うチカラ	思考するチカラ、実践するチカラ、表現するチカラ、協働するチカラ						
学期目標	*	中学校の学習内容を復習し、音楽の基礎的な知識を身に付けることができる。	*	音楽活動を通して、他者の表現を理解し、共感することができる。	*	身体の使い方を意識し、豊かに表現することができる。	*
学習単元	*	第1節 音楽に関するアンケート ・音楽に対する興味・関心、経験等についてアンケートを実施する。 第2節 楽典(中学の復習) ・音名、音符と休符、拍子について復習する。 第3節 西洋音楽史 ・音と楽譜の起源について学び、古代～バロック時代までの音楽の特徴を理解する。 第4節 創作リズム ・身近なものを使ってリズムアンサンブルを行う。 ・「Clap, Tap with CUPS!」に取り組む。 第5節 歌唱(イタリア歌曲) ・イタリア歌曲について学び「Caro mio ben」を歌唱する。 第6節 実技試験 ・「Caro mio ben」の実技試験を行う。 第7節 (1学期のまとめ) ・楽典、西洋音楽史、イタリア歌曲の内容を確認し、まとめを行う。	*	第1節 創作: サウンドロゴ制作 ・短い旋律やリズムを工夫し、印象に残るサウンドロゴを制作する。 第2節 創作・器楽: カリンバを作って演奏しよう ・カリンバを制作し、音の仕組みを理解して簡単な曲を演奏できるようにする。 第3節 楽典: 音程 ・音程の種類や仕組みを理解し読譜力を身に付ける。 第4節 音楽史①: 西洋音楽史(古典派・ロマン派前期) ・時代ごとの音楽の特徴や作曲家について理解する。 第5節 音楽史②: ポピュラー音楽史(ロック・歌謡曲) ・ロックや歌謡曲の歴史や特徴を理解する。 第6節 歌唱: アカペラにチャレンジ ・音程やハーモニーを意識してアカペラで歌うことができるようにする。 第7節 実技試験: アカペラ ・音程、リズム、表現を意識して歌うことができる。 第8節 (2学期のまとめ) 楽典、各音楽史の内容を振り返り、基礎知識を定着させる。	*	第1節 楽典: 調について 長調・短調や調の仕組みを理解する。 第2節 西洋音楽史: ロマン派後期～近・現代 ・時代の特徴や作曲家、音楽の変化について理解する。 第3節 音楽史: ミュージカルの歴史 ・ミュージカルの成立や発展、特徴について理解する。 ・『アラジン』『リメンバー・ミー』『美女と野獣』等いずれか鑑賞し作品の特徴や音楽表現を理解する。 第4節 実技試験: ミュージカル作品 ・ミュージカル作品の中から1曲選び表現を工夫して歌うことができる。 第5節 (3学期のまとめ) ・楽典、各音楽史の内容を理解する。	*
教科書	『MOUSA①』(教育芸術社)						
副教材等	カリンバ						
観点	知識・技能	定期考査・実技テスト、小・中テスト等					
	思考力・判断力・表現力	実技テスト・レポート・鑑賞感想等					
	主体的に学習に取り組む態度	授業の取り組み・レポート・振り返りシート等					

# 明星高等学校 2026年度 1学年 芸術選択 美術 I シラバス MGS

週2時間	春休み	1学期	夏休み	2学期	冬休み	3学期	春休み	
養うチカラ		幅広い創造活動や鑑賞活動を通して、造形要素の働きを理解して創造的に表すチカラ 造形的な特徴を基に全体のイメージや作風、様式などで捉えることを理解するチカラ 生涯にわたり美術を愛好する心情・感性を高め、美術文化に親しんで豊かな生活や社会を創造するチカラ						
学期目標	*	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鉛筆の種類と特徴を理解して使い分け、対象をよく観察して立体的に表現することができる</li> <li>・テーマに合わせた発想やレイアウトの工夫をして、表現を工夫することができる</li> <li>・美術表現の起源～ルネサンスの美術について知り、理解する</li> </ul>	*	<ul style="list-style-type: none"> <li>・形や場面の変化、動きの効果などを生かして、物語や不思議な情景などを表現できる</li> <li>・さまざまな角度から対象を観察して彫造を制作することができる</li> <li>・マニエリスムの美術～新印象主義・ポスト印象主義について知り、理解する</li> </ul>	*	<ul style="list-style-type: none"> <li>・凹版の表現を理解して画題に合わせた表現を工夫することができる</li> <li>・インクや紙の性質を理解して適切に作品を刷ることができる</li> <li>・彫刻の展開1・ジャポニスム～今日の美術への展開について知り、理解する</li> </ul>	*	
学習単元	*	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 絵画/鉛筆デッサン</li> <li>・鉛筆の削り方/鉛筆の持ち方/鉛筆の種類と表現/形を捉える/明暗を描く/グラデーションを描く/面で捉える</li> <li>・人を表す/存在感を感じ取る/内面を見つめて</li> <li>■ デザイン/ポスター</li> <li>・日常にあふれるデザイン/視覚で伝える/視覚化されるメッセージ/文字の工夫/メッセージを伝えるポスターをつくらう</li> <li>■ 西洋美術史①</li> <li>美術表現の起源～ルネサンスの美術</li> </ul>	*	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 映像メディア表現/アニメーション</li> <li>・アニメーションの原理/フレームレート/アニメーション表現の工夫/アニメーションの手法/フレーム数と表現の関係/動きの可能性/映像メディア史</li> <li>■ 立体/木彫</li> <li>・存在の形/見えない何かを形で表す/命を吹き込むアートのカ/特徴的な形を彫り出そう</li> <li>■ 西洋美術史②</li> <li>マニエリスムの美術～新印象主義・ポスト印象主義</li> </ul>	*	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 絵画/凹版画</li> <li>・版画の種類/銅版画をつくる/線の強弱の表現</li> <li>■ 西洋美術史③</li> <li>彫刻の展開1・ジャポニスム～今日の美術への展開</li> </ul>	*	
教科書		『新・高校生の美術1』(日本文教出版)						
副教材等		実技用具(鉛筆デッサン/ポスター/木彫/凹版画)						
観点	知識・技能	定期考査・実技作品等						
	思考力・判断力・表現力	実技作品・レポート・鑑賞等						
	主体的に学習に取り組む態度	提出物・レポート・授業の取り組み等						

## 明星高等学校 2026年度 1学年 芸術選択 書道 I シラバス MGS

週2時間	春休み	1学期	夏休み	2学期	冬休み	3学期	春休み	
養うチカラ		書字能力を養う(書字のチカラ) 自己表現力を養う(自己表現するチカラ) 感性を養う(美意識を磨くチカラ)						
学期目標	*	書の基本を習得し、 楷書の美を学ぶことができる	*	行書の基本を習得し、 『蘭亭序』の美を学ぶことができる	*	和本を完成させる 仮名の美を学ぶことができる	*	
学習単元	*	<ul style="list-style-type: none"> <li>・芸術科書道スタートガイド</li> <li>●漢字の書(楷書)</li> <li>・漢字の変遷とさまざまな書体</li> <li>・唐の四大家に学ぶ楷書の基本</li> <li>●篆刻を制作する</li> <li>・白文印と朱文印の制作</li> <li>●軸(半切1/2)作品を制作する (楷書学習のまとめ)</li> <li>※軸作品…紙に書かれた書画を掛け軸の形にした作品</li> <li>○外部書道展出品制作</li> <li>○漢字の部分(部首)の名称を学習する①</li> </ul>	*	<ul style="list-style-type: none"> <li>○半切1/2作品の完成</li> <li>●漢字の書(行書)</li> <li>・行書の成立</li> <li>・『蘭亭序』を全臨(練習と清書)</li> <li>→『蘭亭序』を和本にする</li> <li>※全臨…手本となる古典の全文を臨書すること</li> <li>※臨書…優れた古典作品を手本にして書写すること</li> <li>※和本…昔から日本で作られてきた冊子、重ねた紙の東に穴をあけて糸で綴じる方法</li> <li>○外部書道展出品制作</li> <li>○漢字の部分の名称を学習する②</li> </ul>	*	<ul style="list-style-type: none"> <li>○和本(『蘭亭序』)の完成</li> <li>●仮名の書</li> <li>・仮名の成立と種類</li> <li>・仮名の筆使い</li> <li>・平仮名</li> <li>・変体仮名</li> <li>・連綿</li> <li>・蓬莱切</li> <li>・高野切第三種</li> <li>○漢字の部分の名称を学習する①②</li> </ul>	*	
教科書		『書 I』(光村図書出版)						
副教材等		『神龍半印本で学ぶ 手本蘭亭序』(教育図書株式会社)						
観点		知識・技能	考査・実技作品など					
		思考力・判断力・表現力	実技作品・ワークシートなど					
		主体的に学習に取り組む態度	授業の取り組み・準備・実技作品・ワークシートなど					

# 明星高等学校 2026年度 1学年 英語コミュニケーション I シラバス MGS

週4時間	春休み	1学期		夏休み	2学期		冬休み	3学期	春休み	
		中間	期末		中間	期末				
養うチカラ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高校英語の根幹を構築し、高校1年終了までに英検準2級に全員合格できるチカラ。</li> <li>・基礎基本を確立し、教科書レベルの英文を速く正確に読み、構文を見抜くチカラ</li> <li>・読み取った内容について英語で表現するチカラ</li> </ul>									
学期目標	*	①高校での学習習慣の確立＝予習・復習の仕方、辞書の使い方、音声トレーニングの仕方、総合英語参考書の使い方を習得する。 ②中学英語の定着＝高校入試レベルの英文を読んで、内容を速く正確に読み、その概要を英語で伝えることができる。基本語彙や基本文法を運用できる。 ③高校英語の本格的学習：英文を速く正確に読み、その内容を英語で説明できる。 ④自己学習力の強化：計画的に自学できる習慣を身につける。		*	①アクティブボキャブラリーを習得する。 ②教科書レベルの英文の徹底的なインテイクと様々な英文の多読：内容理解(Input)⇒内在化(Intake)⇒発信(Output)のプロセスに沿って学習し、英文の内容を英語で書いたり話したりできる。 ③英文の内容を文構造に沿って正確に読み取ることができる。 ④まとまった英文の内容を正確に聞き取ることができる。 ⑤自学力の向上：計画性をもって自学できる。		*	①アクティブボキャブラリーを習得する。 ②教科書レベルの英文の徹底的なインテイクと様々な英文の多読：内容理解(Input)⇒内在化(Intake)⇒発信(Output)のプロセスに沿って学習し、英文の内容を英語で書いたり話したりできる。 ③英文の内容を文構造に沿って正確に読み取ることができる。 ④まとまった英文の内容を正確に聞き取ることができる。		*
学習単元	*	●LANDMARK Lesson 1～Lesson 2  ●X-Link Lesson 1～Lesson 5  ●速読英単語	●LANDMARK Lesson 3～Lesson 4  ●X-Link Lesson 6～Lesson10  ●速読英単語  ●英検演習	LANDMARK READING  Winstep Division 1	●LANDMARK Lesson 5～Lesson 6  ●Winstep Division 2  ●速読英単語  ●英検演習	●LANDMARK Lesson 7～Lesson 8  ●Winstep Division 3  ●速読英単語  ●英検演習	LANDMARK READING・総合問題	●LANDMARK Lesson 9～Lesson 10  ●総合英語問題演習  ●速読英単語  ●英検演習	*	
教科書	『Revised LANDMARK English Communication I 』(啓林館)									
副教材等	中高ブリッジ教材：『X-Link英語長文』(啓林館) 総合英語問題演習・長期休暇課題：『Winstep Division』(ラーンズ)、他 英単語帳：『速読英単語(必修編)』(Z会) 補助教材：『Pocket Speaking』(啓林館)、他									
観点	知識・技能	定期考査、単語テスト・復習テストなどの授業内のテスト、Pocket Speaking								
	思考力・判断力・表現力	定期考査、授業内での表現活動								
	主体的に学習に取り組む態度	課題に対する取り組み、授業内での表現活動、Pocket Speaking								

# 明星高等学校 2026年度 1学年 論理・表現 I シラバス MGS

週2時間	春休み	1学期		夏休み	2学期		冬休み	3学期	春休み	
		中間	期末		中間	期末				
養うチカラ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高校英文法の根幹を構築し、高校1年終了までに英検準2級に全員合格できる英語のチカラ</li> <li>・文法ベースの基本例文とコンテキストベースのまとまった英文や対話文の大量インプットを通して、英文法を場面と状況に応じて運用できるチカラ</li> <li>・英語の論理に沿って自分の考えを表現するチカラ</li> </ul>									
学期目標	*	①高校英語の基礎基本の確立:文型や時制についての知識技能を身につけ、正しく運用することができる。 ②基本例文の徹底暗唱など基礎トレーニングを徹底し、与えられた状況で正しい英語で表現できる。 ③身近な学校生活や家庭での生活に関する話題や自分自身のことを英語を使って分かりやすく書いたり話したりできる。 ④総合英語の参考書などを使った学習方法を習得する。		*	①高校英語の基礎基本の確立:準動詞・関係詞・比較・仮定法など高校英語の根幹にかかわる知識技能を身につけ、正しく運用することができる。 ②基本例文の徹底暗唱など基礎トレーニングを徹底し、与えられた状況で正しい英語で表現できる。 ③身近な日常生活や社会で起こっていることなどについて、自分の考えを書いたり話したりできる。 ④総合英語の参考書などを使って主体的に学習できる。		*	①高校英語の基礎基本の確立:英文法の正しい知識技能を身につけ、平易な英文を聞いたり書いたり話したりできる。 ②基本例文の徹底暗唱など基礎トレーニングを徹底し、与えられた状況で正しい英語で表現できる。 ③英検準2級レベルの自由英作文に対応できる。 ④総合英語の参考書などを使って主体的に学習できる。		*
学習単元	*	●春休みの課題 (中学内容の復習)  ●検定教科書 「Vision Quest I」 Lesson 1 文の種類 Lesson 2 文型と動詞 Lesson 3 時制 Lesson 4 完了形 Lesson 5 助動詞	●春休みの課題 (中学内容の復習)  ●検定教科書 「Vision Quest I」 Lesson 6 受動態 Lesson 7 不定詞 Lesson 8 動名詞 Lesson 9 分詞 Lesson 10 関係詞	英文法 トレーニング	●検定教科書 「Vision Quest I」 Lesson 11 比較 Lesson 12 仮定法  ●VQワークブック Lesson 1～5	●VQワークブック Lesson 6～10	英文法 トレーニング	●検定教科書 「Vision Quest I」 Lesson 11～14	*	
教科書	『Revised Advanced Vision Quest English Logic and Expression I』(啓林館)									
副教材等	中高ブリッジ教材:『改訂版 高校英語へのアクセス(文法編)』 『Vision Quest Logic&Expression I スマートコレクション・ナビゲーションブック』(啓林館) 『Vision Questスマートコレクション STANDARD』(啓林館) 『Vision Quest 論理・表現 I Advanced WORKBOOK』(啓林館)、『Vision Quest Insight』(啓林館)他									
観点	知識・技能	定期考査、基本例文暗唱テスト、復習テスト								
	思考力・判断力・表現力	定期考査、スマートレクチャーコレクション(作文)・スピーキングプラス								
	主体的に学習に取り組む態度	課題への取り組み状況、スマートレクチャーコレクション(作文)・スピーキングプラス								